

30年度 保護者アンケート集計結果について

平成31年3月5日
各務原市立稲羽西小学校

番号	評価項目
①	本校は、保護者が学校の教育内容や指導について理解できるよう、学校だより・学年だよりやホームページ等で情報提供に努めています。
②	本校は、「担任だけでなく、全職員で全児童を指導する。」という体制で、「いじめ等生徒指導に関わる指導」を素早く対応しようと努めています。
③	本校は、児童一人一人の基礎的・基本的な力を身に付けさせたり、望ましい人間関係を築いたりするため、朝の活動に、計画的に算数、読書、ブレインジム・ソーシャルスキルトレーニングを実施しています。
④	本校は、児童一人一人が「できた」「わかった」といえる授業にするため、児童相互の交流の時間を保障したり、高学年での教科担任制、3年以上の算数での少人数指導に取り組んだりしています。
⑤	本校は、児童の安全を確保するため、命を守る訓練を状況に合わせて実施するなど安全教育を進めたり、校舎内外の環境整備を進めたりしています。
⑥	本校は、児童一人一人に自己有用感・ボランティア精神を育むため、ボランティア手帳を活用して指導を進めています。
⑦	本校は、稲羽中校区コミュニティスクールとして、小中学校の連携(中学校体育祭・合唱発表会への参加、中学教師による指導、よろこ先輩の授業など)、地域との連携(見まもり隊、放課後学習室、子ども教室、稲西学級、読み聞かせ等のボランティアによる指導)を大切にしています。
⑧	教職員は、児童の困り感に寄り添い、学習や生活の場面で快適に活動できるよう、教室環境の整備、声のかけ方など、ユニバーサルデザインの視点を大切にした指導に努めています。
⑨	教職員は、保護者の問い合わせや来校に対して、誠意ある態度で対応しています。

設問	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
満足	223	169	198	205	214	193	225	191	208
満足できない	4	24	11	10	7	30	5	20	15
総数	227	193	209	215	221	223	230	211	223
満足度	98.2%	87.6%	94.7%	95.3%	96.8%	86.5%	97.8%	90.5%	93.3%
前年度比	4.7%	0.2%	1.8%	▲0.6%	4.2%	▲2.5%	▲1.5%	2.1%	1.7%

⑩ 来年度、本校の教育に一番力を入れてほしいことは何ですか。下のア～スの中から特に必要と思われる3つを選んで記号で教えてください。

ア 基礎的・基本的な学力	イ 発展的・創造的な学力	ウ 考えや意見を表現する力
エ 他人を思いやる温かな心	オ 自他の生命を尊重する心	カ 時間等基本的生活習慣
キ 挨拶、言葉遣い等の礼節	ク ルールやモラルを守る規範意識	ケ 自主・自立の精神
コ 個性の伸長	サ ボランティア精神	シ 体力づくり
		ス その他()

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
103	46	118	131	31	11	48
ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ
44	42	58	29	3	27	1

(年間通した職員配置)

次年度に向けて、保護者の皆様が期待する教育の方向性を教育計画に盛り込んでいきたいと考えています。今後とも、ご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

○次年度より2学期制を試行しますが、本年度の流れを大切に年間計画を作成していきます。また、授業参観等、学校

へ足を運んでいただく機会については、なるべく月が重ならないように配慮していきます。

○2020年度からの新学習指導要領の実施に際し、先行的に英語等の学習に対応していきます。

○「主体的・対話的で深い学び」が更に実現できるよう、一時間の授業過程や学び方を見直していきます。

【考察等】

○アンケートのご協力ありがとうございました。アンケートは、最長子配布とし、回収数は230、回収率は79.0%でした。
○「満足できる」「概ね満足できる」の合計の割合を「満足度」として数値化しました。

○設問②、⑥については、満足度が他の設問に比べて低い数字となっています。

②について・・・

いじめ等生徒指導にかかる指導について、全校体制で取り組むことや素早く取り組むことへの更なる取組が期待されています。いじめ等の事案について、早期発見・対応を図るとともに、未然防止に努める必要があります。そのためにも、学級内での望ましい人間関係づくりやご家庭との連携も重要となります。

⑥について・・・

ボランティア手帳の活用については、50回認証児童が1月末の段階で、80%をこえボランティア手帳活用の認知度が上がっているといえます。しかし、活用はされてきても、まだまだ主体性に課題が残ったり、活動の内容のが発展していくこの手帳を活用しながら、「誰かの役に立つこと」の素晴らしさに気付き、自ら進んで取り組もうと努める意欲を育む指導を今後さらに充実していきます。

⑩について・・・

「学校教育に力を入れてほしいこと」として、エ・ウ・アを選択される回答が多くみられました。中でもエの「他人を思いやる温かな心」の育成については、最も願ひの強い項目です。

本校の教育目標は「豊かな心で、ねばり強くやりぬく子」であり、稲羽西小学校では、「豊かな心」の育成を長年にわたって学校の課題として意識してきています。「思いやりの心」にあふれた子どもに育てほしいと強く願ひ、日常から、相手を思いやる言葉がけを大切にする指導に努めてきています。

他人を思いやる心の育成には、自分自身をも大切に作る姿勢が必要です。基礎的・基本的な学力を身に付けること、自分の考えをしっかりと述べることは、自信をつけることにつながります。自己肯定感が高まれば、やる気がみなぎり、他者への思いやりの心にも影響を与えます。平成30年度、自己肯定感・自己有用感の育成を教育の重点として取り組んで参りましたが、まだまだ道半ばであると感じます。次年度においても、自己肯定感・自己有用感の育成を重点課題として掲げ、学校の教育活動に全力を挙げていきます。どうかご家庭におきまして、同様に子供達のがんばりを認め励ましなが、自己肯定感、自己有用感が高まっていくよう、働きかけを共にしていただけると有り難いです。

アンケートご意見

登校・あいさつ

・毎朝子どもを送り出した後、他の児童が大きな声で元気に挨拶してくれる。パワーをいただいている。夕方も下校途中で挨拶してくれるので、とてもうれしい。

→現在「あいさつマイスター」の取組を行い、校内だけでなく、地域に広がるあいさつの輪をめざして活動をしているところです。登校班長、副班長が「しっかり挨拶しようね。」と挨拶を率先してできる様に呼びかけをしているところも効果が上がっていることかと思えます。「あいさつ」は、学校・家庭・地域が力を合わせて取り組んでいかなければ、定着は難しいようです。あいさつあふれる素敵な稲羽西小校区になるよう、ご家庭でも引き続きご指導をよろしくお願いいたします。

年間行事等

・引き渡し訓練、各クラスへのお迎えはとても混雑し、体育館での引き渡しの方が効率がよいのでは・・・。

・家庭訪問は今後もなしにしてほしい。

→ご指摘ありがとうございます。体育館の方が引き渡しには効率よいと思いますが、子供サイドで考えたとき、教室での引渡しは、冷暖房等の配慮ができるメリットもあります。また、水害以外の災害時には、本校体育館は避難所として開設されます。どんな状況時の引き渡しであっても、対応方法を揃えることが大切かと考えています。

HP等の情報提供

・ホームページがよく更新されていて学校のことがよくわかってありがたい。

・子どもには声をかけているが、学校からの連絡プリントが届かないことがある。重要な内容については、プリント配布したことをメール配信してもらえないか。

・新学期のクラス写真の販売がなくなったのはなぜか。

→できる限りホットな情報をお届けできるよう努めています。ただ、肖像権のことなど、写真を載せていくことには細心の注意が必要になりますので、子供達のアップ写真等は掲載していません。活動の様子等伝わりにくいこともあります。ご理解ください。

→メール配信については、緊急性の高いもの、周知徹底を必要とするものについて行ってきています。これからもその趣旨に照らし合わせて配信しますのでよろしくお願いいたします。

→もともとクラス写真は学校内で使用する目的で撮影されていたものですが、業者が撮影して希望販売をするようにとしています。しかし、近年特に肖像権にかかる個人写真の流出問題や悪用などへの対応が求められています。そこで本来の目的に戻し、職員で撮影しています。記念の集合写真については、入学式・修学旅行・卒業式のもの、希望購入となります。)ご理解ください。

安全・安心

・低学年の子達で正門を開けることがあるので大変危険だと思った。子どもに指導してほしい。

・ランドセルが重すぎるので、特に遠方の児童についてとても負担が大きい。何らかの対策をお願いしたい。

・置き勉の効果は出ているか。余り変わらないと思うが。

・体操服での登下校ができるようになったのであれば、名札の貼り付けをやめてはどうか。

・体操服での登下校は、軽量化より安全面での問題がある。安全面を優先してほしい。又給食のことを考えれば、衛生面でもどうか。もう少し検討してほしい。

→門扉の開閉についてのご指摘ありがとうございます。早速に指導させていただきました。

→学年毎に吟味して、学校に置いておける物を決めて、少しでも軽量化できるよう努めています。また、学期末の持ち帰り物が重ならないように、計画的に持ち帰っています。体操服への記名や衛生についてのご指摘ありがとうございます。校内で検討していきます。

PTA

・PTA役員の選出やプール当番など、世帯数の少ない町内の負担が大きい。考慮してもらえないか。

→PTAアンケート調査などで、会員の皆さんの意思を把握しています。今後実行委員会等で検討をされます。

施設

・ペットボトルを子どもに持っていかせるにはかさばり、放課後に気軽における場所がないので、回収の置き場が、校門付近にあると利用しやすい。

・運動会等でプールのトイレを使用した。衛生的によくない。改善してほしい。

→正門東にストックハウスがあります。ペットボトルについてもコーナーを設けてありますので、ご活用いただければと思います。

→プールのトイレについては、施設改善として、教育委員会へ要望しています。プールのトイレを使用するための解錠により、小さいお子様がプールに落下するなどの危険性もありますので、諸行事において、プールの解錠はせず、体育館や外トイレを使用していただくようにします。

授業・学習

・4年生稲西学級での「性」の学習については、少し早いのではないか。

・勉強での我が子の順位を知りたい。

→稲西学級の学年テーマなど、地域との関わりを大切にしながら、校内で検討します。また、学習の一環として、学年の発達等も考慮して講座内容を決めていきます。

→校内において成績の順位づけをすることはありません。

日課等・学校生活

・子どもは体を動かし、思いっきり遊んだ後に集中力がついてくると思う。気持ちの切り替えができるよう、遊びと授業のメリハリをつける工夫をしていただきたい。

・児童に対する心のケア対策をもっとお願いしたい。

・下校時間が早まったことで、家に帰ってからの生活に余裕ができたよう。その分、連絡帳を書く時間など休み時間だったりして子供達が学校で慌ただしくしているのかとも思う。

→「太陽の時間」には元気よく外遊びをしています。毎週水曜日は、ロング昼休みとして、掃除をなしにして、休み時間を延長しています。授業開始時の挨拶を大切にして、気持ちの切り替えをしています。教師もできる限り子供達との時間を大切に、心に寄り添っていきます。

→以前は連絡帳を書く時間を5分、日課表に位置付けていました。今年度は掃除終了後から5時間目の始業までの10分間で書くこととしています。時間を見つけ、有効に使うことを大切にしています。

通知表

・通知表の所見を通して親子の会話や自信が生まれると思うが・・・。これまでの日本の教育のよさをなくさないでもらいたい。

・通知表にコメントがないというのはちょっと寂しい。家とは違う学校での姿を残す貴重なものと思うので、もう一度書いてもらえないか。

→年間2回の個別懇談において、担任と保護者の皆様が、お子様の成長や課題について、話し合うことで、より個に合った教育を進めることができるのではないかと、また、学校と家庭が、同一步調でお子様を見まもり育てていく立場がとれることが子供達の成長にとって何より大切ではないかと感じています。通知表については、今回1、2学期の所見を個別懇談での話をもとにして省略させていただきました。今まであったものがなくなるのはちょっと寂しいというお気持ちもよくわかりますが、ご理解をお願いします。学年末の通知表については、年間所見としてお子様の成長等について記入いたします。

その他

・家庭環境調査票について、毎年書かなければならないので、変更のある人が既存のものを修正して提出するなどできないか。

→修正し再提出する等、検討していきます。